



エコ・ちがさき

第64号

2014. 2. 1

文化生涯学習課

あなたの学びのお手伝い

「まなびの市民講師」の横顔

今回は 神保 まゆ美さんにお話を伺いました。



楽しみを見つけませんか！
お仲間と、一緒に…

～ 色で楽しく ～

「色育・花育で癒しの講座」



次から次へと柔らかな色合いのお花を使った作品が並ぶ、面白そうと眺めていたら今度は色とりどりのボトルが次々登場、興味津々。

20歳から生花の古流を習い続けていて、介護福祉士やフラワーセラピストそしてカラーセラピストの資格もお持ちです。



色育では絵本や塗り絵を使います。30秒待つのがこんなに長かったのかと実感する場面も。待つ(考える時間)習慣があると心の余裕ができますね。集中力・コミュニケーション・想像力にはたらきかけ未来の子どもたちに必要な[生きる力]を育みます。親子や大人同士でも、会話しながら色の不思議さや楽しさを味わえます。

カラーセラピーは、数あるボトルの中から色を選び、興味深い展開です。色には癒し効果があり心の安定につながる・・・確かに穏やかな気分です。

次はお花を使って額縁を作ります、中に入れるのは先ほどの塗り絵。誰かのために作る喜びを感じ、出来上がったときの達成感、誉められれば自信がつきます。お花は右脳を活性化させて、花に触れることで感性を目覚めさせ潜在能力を引き出すそうです。

花育で目指す楽力があると何かを生み出す原動力となり、失敗しても挑戦する力を育みます。

さて楽力とは？体験してみてください。



「花育、色育」にご興味を持った方は・・・
神保さんに直接お問い合わせください。
ご連絡先 メール olive7532@gmail.com
ホームページ http://www.olive7532.com

湘南ちがさきまなび



氷室椿庭園



～静かな和風庭園でゆったり寛ぐ～

閑静な住宅街にある氷室椿庭園を訪れたのは師走（12月13日）、風が強い日でしたが、園内は風の影響を感じないくらい静かでした。

管理人の方と庭園をゆっくり歩きながらお話を伺いました。

ほとんどの木がまだ蕾でしたが、数本の木に花を見つけることができ、紅妙蓮寺、参平椿、太郎庵、都鳥、曙、伊達錦、菊月、などが咲きはじめ、それぞれの花の色、大きさ、一重、八重などを楽しみました。椿の花の見頃の2～3月には、ゆっくりと鑑賞したいものです。



【概要】

茅ヶ崎市氷室椿庭園は、三井不動産の元副社長であった故氷室捷爾さん・花子さんご夫妻の庭園が茅ヶ崎市へ寄贈され、平成3年10月に開園しました。広さ約2,800㎡の和風庭園には、椿や松、バラなど1,300本におよぶ庭木類が植えられています。

椿の品種は約200種以上あり、なかでも「氷室雪月花」は淡桃色の地に紅色の絞りが入った美しい品種です。

- 【所在地】** 茅ヶ崎市東海岸3-2-41
【電話番号】 0467-82-2823
【入園料】 無料
【開園時間】 庭園 9時～17時
和室 9時～21時（申込制・有料）
※和室申込先 茅ヶ崎市役所公園緑地課まで
（☎0467-82-1111）
【休園日】 月曜日（月曜日が休日の場合は、翌日）、
12月29日～1月3日
※3月中は、毎日開園しています。
【交通】 JR 茅ヶ崎駅南口から徒歩約20分
神奈中バス：JR 茅ヶ崎駅南口から茅09系統
東海岸循環バス「東海岸南3丁目」下車徒歩5分
コミュニティバス「えぼし号」：茅ヶ崎駅南口から
「④恵泉幼稚園前」下車 徒歩7分
※駐車場は、障害者用のみ2台（予約制）



色のマジックに魅せられて

アトリエポップチョーク 代表 千葉 和恵さん

チョークアートというと必ず「学校で使うチョークですか？」と聞かれますが、実際はオイルパステルを使用するので手で触っても消えません。

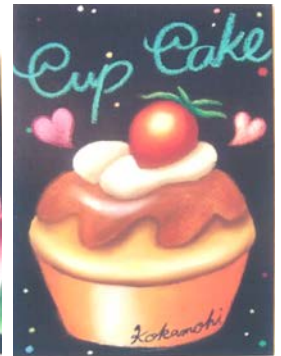
オイルパステル（油分の多いクレヨン）で黒いボードに絵を描き、指を使って混色することでカラフルで立体的な絵が完成します。

元々はカフェやレストランの看板を描くための技術で、オーストラリアから日本にやってきたまだ新しい分野のアートです。

現在は3才から大人まで幅広い年齢層の方と共に様々なモチーフを毎月楽しく描いています。

「絵は苦手だったけど初めてでも楽しめた♪」
「描いたものを人に褒められて嬉しかった♪」
そんな声が聞けた時は本当に嬉しい！！

「アートは自分も人も幸せにする」をモットーに日々活動しています。



代表 千葉 和恵
連絡先 kokamohi5911@gmail.com
090-5539-6920
会員数 25名（定期会員）
入会金/会費 なし/1回 1,500円
活動日・場所 茅ヶ崎地区コミセン（月に1回水曜）
勤労市民会館（月に1回金曜）
高砂コミセン（不定期）

※ただ今、メンバー募集中！
お気軽に見学してください。親子参加も大歓迎です。

あなたは何世代？



平成25年度後期ちがさき市民大学



ちがさき市民大学は「市民の、市民による、市民のための市民大学」として開設。公募市民による企画運営委員会によって企画、運営されています。市民の声が活かされる講座で多様な学習ニーズに応え、より高度で専門的な学習機会を提供します。

今回は「これからの社会を支える若者を知ろう」をテーマに、3回の講座を予定しております。

日程	内容	講師
3月1日（土）	過去と現在の若者	中西 新太郎さん （横浜市立大学国際総合科学部教授）
3月8日（土）	恋愛・結婚・子育ての理想と現実	鎌田 健司さん （国立社会保障・人口問題研究所）
3月15日（土）	世代をつなぐコミュニケーション	柿沼 良太さん （コーピングインスティテュート認定 コーピングコーチ）



※いずれも14時～16時

※場所 茅ヶ崎市役所分庁舎6階コミュニティホール

※お問い合わせ・お申込みは、文化生涯学習課82-1111（代）生涯学習担当へ



春の到来が待ち遠しいですね

今年の冬も寒いですね。茅ヶ崎市は避暑や避寒の好適地として知られていますから冬も比較的過ごしやすいのですが、今年の夏の炎暑の反動でしょうか、この冬もやはり寒く感じます。春の到来が待ち遠しいですね。でも、春は確実に近づいています。今月には高砂緑地の梅が咲きます。いやもう咲いているかもしれません。

まもなく氷室椿庭園では様々な椿の花が見頃を迎えます。寒いからといって家にばかり籠っているのでは健康にも良くありません。思い切って外に出てみましょう。高砂緑地も氷室椿庭園も茅ヶ崎の宝物です。茅ヶ崎駅から歩いて高砂緑地まで10分、氷室椿庭園へも20分ほどで行くことができます。きっと両園の可憐な花々が澄み切った青空の下で皆様方の来訪を待っています。

昨年末にちょっとした用事があって、氷室椿庭園を訪れてみました。椿はほんの少し咲いているだけでした。その時に詠んだ腰折れ一首、

「風音を頭上に聞きつつ歩みゆく花まばらなる氷室椿園」

(Y.I)

生涯学習交流サロン(次回は2月28日)



やまびこリポーターSさん

ひととき

短歌 (伊藤要次選)

検診の妻に付き添う通院は三月に一度
の二人のデート みつぎ

小野寺 清

境内に梅の香満ちて春めくも御堂の中
は余寒きびしく

竹山 篤守

俳句 (清水呑舟選)

木枯や階級残る兵の墓

矢野 咲耶

京しぐれ竹百幹をわたりくる

川添 博

光年の過客となりて冬の星

松林 次朗

【問い合わせ先】文化生涯学習課



募集

短歌・俳句作品

未発表の作品
応募作品の中から2首(句)掲載します。

まなブツがゆく
やまびこリポーター

文化生涯学習の情報をお待ちしております。自身が受講された講座のレポート、まちで発見したこと、体験したことなど
2000字〜5000字程度、写真にコメントを添えるだけでもOK!

★応募方法

氏名、住所、電話番号を書いて、ハガキ、FAX、メール、封書、来庁いずれかで文化生涯学習課へ

3月3日月曜日まで

編集後記

2014年を迎えて皆様の抱負は何でしょうか。今年も実践できるといいですね。「エコーちがさき」第64号をお届けします。今号より編集委員のメンバーに伊藤さんと岡崎さんが加わり、お手伝いして下さることになりました。どうぞよろしくお願いいたします。



m.t

いつでも どこでも だれでも なにからでも

発行・編集 エコー・ちがさき編集委員会

〒253-8686 茅ヶ崎市茅ヶ崎一丁目1番1号 茅ヶ崎市文化生涯学習部文化生涯学習課

TEL0467-82-1111(代表) FAX0467-58-4265 E-mail: bunkashougai@city.chigasaki.kanagawa.jp

PC用 URL http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/ 携帯用 URL http://mobile.city.chigasaki.kanagawa.jp/

次号(第65号)の発行予定は、平成26年5月1日です。